

令和2年度入試概要

募集人員

○人間文化コース 80名

(前期日程 53名、後期日程 7名、推薦入試Ⅰ10名、推薦入試Ⅱ5名、私費外国人留学生入試 5名)

○グローバル・スタディーズコース 45名

(前期日程 25名、推薦入試Ⅰ8名、推薦入試Ⅱ8名、AO入試Ⅰ4名)

○総合法律コース/地域公共政策コース/経済・マネジメントコース 165名

(前期日程 110名、後期日程 15名、推薦入試Ⅰ30名、推薦入試Ⅱ10名、社会人入試 若干人、私費外国人留学生入試 若干人)

※出願資格、出願手続き、選抜方法等については、必ず入学者選抜要項および学生募集要項をご覧ください。

山形大学人文社会科学部

〒990-8560

山形県山形市小白川町 1丁目4-12

お問い合わせ

○入試に関すること **023-628-4207**

(小白川キャンパス事務部入試課人文社会科学部担当)

○教務に関すること **023-628-4709・4355**

(小白川キャンパス事務部教務課学部教務担当)

○就職に関すること **023-628-4128**

(小白川キャンパス事務部学生・キャリア支援課就職担当)

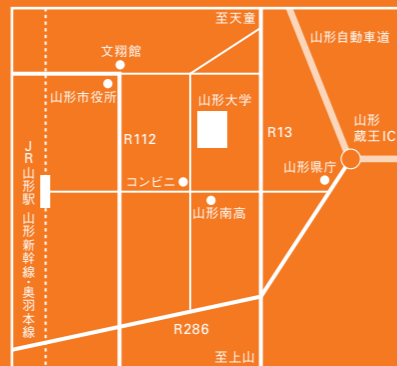
○その他学部全般に関すること **023-628-4203・4205**

(小白川キャンパス事務部総務課総務担当)

公式 HP

www-hs.yamagata-u.ac.jp

最新情報を発信中!



アクセス

○JR 山形駅東口より (東方へ約2km)

- ・徒歩約35分
- ・山形大学シャトルバスで小白川キャンパス前下車 (所要時間約10分)
- ※土日・祝日・年末年始及び大学休業期間中は運休 料金100円

- ・市内路線バス〔県庁前・県庁北口〕行きで「南高前・山大入口」下車、徒歩 (所要時間約14分)
- ・市内路線バス〔宝沢・関沢〕行きで「小白川1丁目」下車、徒歩 (所要時間約13分)
- ・市内循環「ベニちゃんバス」 東くるりん (東原町先回りコース) 行きで「山大前」下車 (所要時間約9分)

○JR 仙台駅前より

- ・高速バス〔仙台～山形線〕で「南高前・山大入口」下車、徒歩 (所要時間約60分)

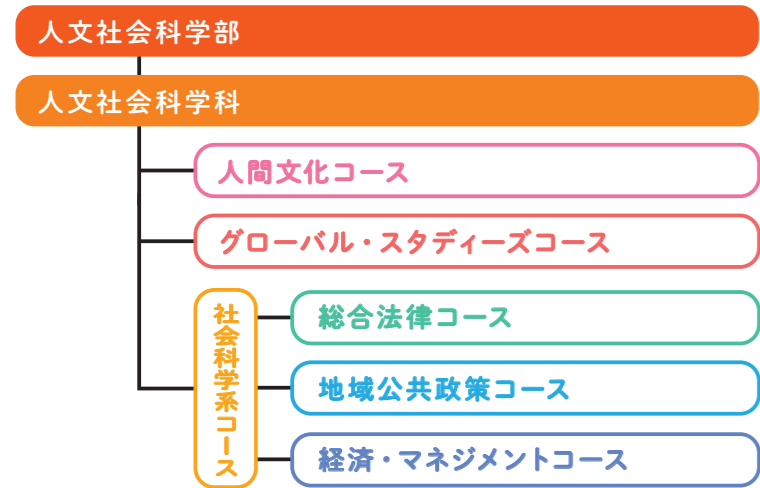
山形大学人文社会科学部

LIFE 2020

「LIFE」＝生命、人生、生活、元気。自分が生きる道の方向を決めるのは、少し難しい。当学部案内「LIFE」は、人文社会科学部に対する疑問を実際の人文社会科学部生の声で解決していきます。たくさんの学びと出会いと夢が詰まった、十人十色の「LIFE」。楽しくて、充実していて、ちょっと忙しい、そんな人文社会科学部の学生ライフをイメージしてみてください。

Q.1 どんなことが学べるの？

人文社会科学部は、人文社会科学の専門性と実践性を結集した教育により、人間の文化と社会を深く、また幅広く理解し、共に創造していくための知識・技能・課題解決力を養います。



*社会科学系コースは、2年進級時に総合法律コース、地域公共政策コース、経済・マネジメントコースに分かれます。

特色

専門的なことを深く学ぶと同時に、社会人として活躍するための基礎的な力(英語、情報・統計・調査能力、実践的課題解決能力)の育成を重視します。

取得できる主な資格

- ▶ 中学校教諭一種免許 (国語、社会、英語)
- ▶ 高等学校教諭一種免許 (国語、地理歴史、公民、英語)
- ▶ 学芸員

人間文化コース

人類学、歴史、言語、文学、映像、哲学、認知心理学など、人間とその文化的活動に関する体系的な専門知識を身につけます。

- 文学、歴史、言語、哲学、情報科学、映像など、文化的な資源を発見し、その価値を活用・発信する方法を学びます。
- ナスカ研究をはじめとする高度な人文学教育の中で、人類の文化を総体としてとらえる力と交流する力、資料を収集・分析する力などの実践的な能力を身につけます。

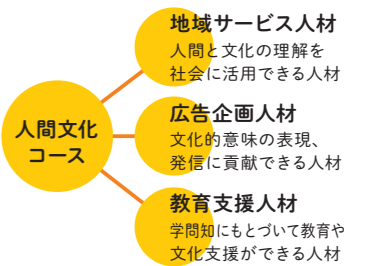
カリキュラムマップ

1 年次	2 年次	3 年次	4 年次
専門導入科目 「日本学入門」科目群 (日本社会論、人間文化入門総合講義など)	専門基礎科目 〈文化人類学プログラム〉 アンデス考古学概論 など 〈歴史学プログラム〉 日本近代史概論 など	専門展開科目	
基盤共通教育科目 導入科目 基幹科目 教養科目 共通科目	〈認知情報科学プログラム〉 人間情報科学概論 など	文化人類学特殊講義、 文化人類学演習 など	卒業論文 学士(文学)
	〈日本学プログラム〉 日本語学概論 など	東アジア史特殊講義、 ヨーロッパ史演習 など	
	〈文化解釈学プログラム〉 哲学概論 など	認知心理学特殊講義、 情報処理実習 など	
	高年次教養科目	日本古代中世文学特殊講義、 日本語文法演習 など	
	ジェネリックスキル科目	実践科目	
	キャリア科目	「課題演習」科目群 (地域歴史史料、哲学、芸術文化など)	

養成する人材像

地域の文化資源を発掘・理解し、的確に発信できる人材

他コースや附属研究所との連携を盛り込んだ分野横断的カリキュラムにより、文化資源を発見・活用できる人材、異文化に向けて自文化の価値を表現・発信できる人材、学問知を社会的に活用できる応用力を備えた人材を育成します。



想定される主な進路

- ▶ **地域サービス**
小売・卸売業(販売)、製造業、飲食・娯楽業、公務員、金融・保険業 など
- ▶ **広告企画**
情報・通信、メディア、広告代理店、地元観光関連業、国際交流協会 など
- ▶ **教育支援**
教育・学習支援業、文化事業団、進学 など

グローバル・スタディーズコース

英語等の外国語の高い運用能力を基本に、国際社会に関する人文科学・社会科学の専門知識を学んでいきます。

- 英語・中国語・ドイツ語・フランス語・ロシア語を中心とした外国語の強化プログラムを通じて、グローバル人材として地域社会で活躍するための汎用的な技能を磨きます。
- 国際社会と国際文化に関する分野横断型の専門教育を通じて、グローバル化に柔軟に対処するための基礎的な教養を身につけます。
- 留学や海外研修等を通じて、グローバル世界の中で生きるための実践的な経験を積みます。

カリキュラムマップ

1年次	2年次	3年次	4年次
専門導入科目 グローバル・スタディーズ基礎講義 など	専門基礎科目 国際協力論、多文化共生論 など	専門展開科目 現代中国論、英米文化論、フランス文化論、ロシア文化論、日本外交論、国際公共政策論、市民社会論、環境経済学、英語学特殊講義、日英対照言語学講義、内陸アジア史特殊講義、Japanese Short Stories、Popular Japanese History、アジア文化演習、ロシア文化演習、英米文化演習、東南アジア地域論演習、国際協力論演習、中国文学文化演習、英米文学講義、言語学演習、Seminar in Modern Japanese Cultural History など	卒業論文など 学士（学術）
基盤共通教育科目 導入科目 基幹科目 教養科目 共通科目	専門語学 英語コミュニケーション、実践英語、中国語会話、ドイツ語講義、時事フランス語、ロシア語学演習 など		
実践科目 異文化間コミュニケーション、グローバル・プロブレマティック基礎演習 など			
	高年次教養科目 ジェネリクススキル科目 キャリア科目		

養成する人材像

地域社会のグローバル化に対応できる人材

確かな言語運用力に拠りつつ、国際社会・文化に関して人文・社会科学の分野横断的な専門知識を学び、地域の中でグローバル化を推進することのできる「グローバル化に対応した地域人材」を育成します。

グローバル化に対応した地域人材とは

- 外国語を積極的に用いて、世界の人々と交流できる人
- 幅広い教養に基づき、グローバル社会の問題を理解できる人
- 大学での学びの成果を、卒業後の地元での活躍に役立てられる人

想定される主な進路

- ▶ **製造業** 国際取引、海外拠点管理
- ▶ **農業・6次産業** 海外展開
- ▶ **旅行** 企画、コンダクター
- ▶ **ホテル・宿泊** ホテル運営、企画
- ▶ **運輸・航空** 海外営業、企画、グランドスタッフ
- ▶ **商社** 海外営業
- ▶ **中高英語教員**
- ▶ **大学院進学** など

総合法律コース

法律学の基礎知識と幅広い法的思考の術を学び、^{すべ}地域社会の課題を法的な視点をいかして解決する力を身につけます。

- 法学部と同様の体系的な法学教育プログラムを通じて法的リテラシーと法的思考方法を身につけます。
- 他コース・他学部との相補的な連携による学際的な教育プログラム。
- 法律専門機関・団体との連携・協力による実践的な演習科目を通して、社会のさまざまな課題に対し、法的な視点をいかして解決する力を身につけます。

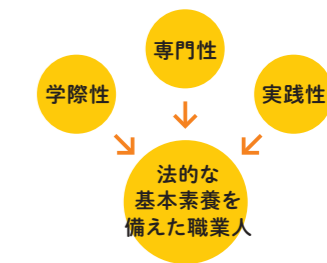
カリキュラムマップ

1年次	2年次	3年次	4年次
専門導入科目 総合講座 政治学入門 法と裁判 経済思想	専門基礎科目 憲法、行政法、刑事法基礎、刑法、刑事訴訟法、私法入門、金融法入門、民法基礎、親族法、相続法、会社法、国際法、国際人権法、法哲学、法制史、労働法、専門基礎演習 など	専門展開科目 比較憲法、教育法、刑事政策、民法展開、商法、民事訴訟法、国際取引法、経済法 など	卒業論文など 学士（法学）
基盤共通教育科目 導入科目 基幹科目 教養科目 共通科目	高年次教養科目 ジェネリクススキル科目 キャリア科目	ゼミ 憲法演習、行政法演習、刑法演習、刑事訴訟法演習、民法演習、商法演習、国際法演習、国際取引法演習、法哲学演習、労働法演習、経済法演習 など	
	実践科目 法務実践演習 など		
	横断的教育科目 政治理論、地域政策論、マクロ経済学、金融論、公共政策学、公会計、政策法務 など		

養成する人材像

自治体や企業の法的課題解決力の向上に貢献できる人材

法律学の基礎的知識を修得したうえで、学際的および実践的視点を養う教育プログラムの履修を通じて幅広く応用可能な法的思考能力を身につけることにより、法律学の視座から地域社会の課題解決に取り組むことのできる人材を育成します。



想定される主な進路

- ▶ **公務員** 地方自治体職員、国家公務員、家庭裁判所調査官、警察官 など
- ▶ **法律専門職** 裁判所事務官、検察事務官、労働基準監督官、法務局職員 など
- ▶ **団体職員** 民間企業、法務関係のNPO など
- ▶ **法科大学院への進学**

地域公共政策コース

地域社会やコミュニティが抱える様々な課題を把握・分析して、その解決に取り組むための知識と技能を実践的に学びます。

- 公共政策・地域政策に関する充実した科目群に加えて、コース横断的教育を強化し、地方創生・地域課題解決に資する人材育成に最も適した学びを提供します。
- 地域社会を空間・コミュニティという視野から考えるための地理学、社会学を学ぶことにより、地域社会の課題を個別に取り上げ、調査・分析・政策提言という一連のプロセスをデザインできる人材を育てます。
- 自治体やNPO等と協働した実践的な演習科目により、地域の活性化と持続的発展を可能にするための多面的な取り組みを考え実行できる人材を育てます。

カリキュラムマップ

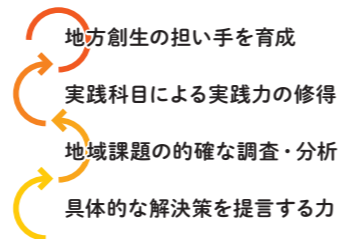
1年次	2年次	3年次	4年次
専門導入科目	専門基礎科目	専門展開科目	
総合講座 政治学入門 法と裁判 経済思想	政治理論、政治過程論、地域政策論、行政学、グローバルガバナンス論、比較政治学、社会学概論、人文地理学概論、地誌学、地域社会学、社会統計学、調査方法論、専門基礎演習 など	公共政策学、日本外交論、政治思想史、現代社会学、家族社会学、観光学 など	
基盤共通教育科目	高年次教養科目	ゼミ	
導入科目 基幹科目 教養科目 共通科目	ジェネリクススキル科目	グローバルガバナンス論演習、行政学演習、公共政策学演習、地域政策論演習、経済学史演習、地域構造論演習、現代社会学演習、家族社会学演習 など	
	キャリア科目		
	実践科目		
	公共政策・地域課題実践演習 など		
	横断的教育科目		
	ミクロ経済学、マクロ経済学、金融論、財政学、経営学、会計学、憲法、刑法、民法、国際法 など		

卒業論文など
学士（政策科学）

養成する人材像

地域特性に即した活性化策を
創案・実践できる人材

地域社会やコミュニティが抱えるさまざまな課題を適切に捉え、実践的な活動を通じてその解決に取り組む人材を育成します。行政・企業・住民の枠を超えて活躍できる知識・能力を身につけた地方創生の担い手を育てます。



想定される主な進路

- ▶ **公務員**
地方自治体職員、国家公務員、警察官 など
- ▶ **団体職員等**
公益事業職員、非営利組織職員 など
- ▶ **地域評価に関わる産業人材**
観光業、旅行業、不動産業 など

経済・マネジメントコース

財務分析、データ分析、戦略的な考え方など、
経済社会で活躍するために必要な能力を身につけます。

- 経済学と経営学に加えて、法律・政治などと経済社会の関連を学べるカリキュラムを開設します。
- 実践的な演習科目を用意し、地域企業の抱える課題の解決力や起業を通じた地域ニーズへの対応力を身につけます。
- 学際的な履修プログラムを用意し、法律の経済分析、社会制度・政策設計など地域経済課題に対応できる力を身につけます。

カリキュラムマップ

1年次	2年次	3年次	4年次
専門導入科目	専門基礎科目	専門展開科目	
総合講座 政治学入門 法と裁判 経済思想	ミクロ経済学、マクロ経済学、統計学、経済原論、経済学史、日本経済史、グローバル経済史、経済政策論、金融論、経済数学、国際経済学、経営学、会計学、専門基礎演習 など	ゲーム理論、財政学、環境経済学、計量経済学、管理会計、財務会計、中小企業論、マーケティング、経営情報、国際金融論 など	
基盤共通教育科目	高年次教養科目	ゼミ	
導入科目 基幹科目 教養科目 共通科目	ジェネリクススキル科目	ミクロ経済学演習、意思決定論演習、マクロ経済学演習、経済原論演習、経済学史演習、マーケティング演習、グローバル経済史演習、統計学演習、財政学演習、会計学演習 など	
	キャリア科目		
	実践科目		
	企業課題解決型実践演習、ビジネス創業実践演習 など		
	横断的教育科目		
	憲法、民法、会社法、行政学、法律の経済分析、国際取引法、労働法、公共政策学 など		

卒業論文など
学士（経済学）

養成する人材像

地域企業の経営力・競争力の
強化に貢献できる人材

経済学と経営学を中心に広く社会科学を学び、経済社会で活躍するために必要な能力を身につけるとともに、他のコースで開講されている関連分野の科目や多彩な実践科目も受講することを通じて、経済社会の課題解決と地域経済の持続的な発展に貢献できる人材を育成します。



想定される主な進路

- ▶ **金融・保険** 営業、経理など
- ▶ **製造** 調達、生産管理、総務、経理
- ▶ **運輸・物流** 営業、総務、経理
- ▶ **医療・福祉** 総務、経理
- ▶ **農業・6次産業** 営業、総務、経理
- ▶ **ソーシャルビジネス** 起業
- ▶ **国税専門官**
- ▶ **国家公務員** 財務省、経済産業省
- ▶ **地方公務員** 県庁、市役所

Q.2 どんな学生生活を送っているの？

学びたいことをとことん研究！授業履修の自由度が魅力。



PROFILE

人文社会科学科
人間文化コース

2年 高橋龍平さん

Q1 [人文社会科学部に進学した理由]

日本、また世界の現在までの社会を構成している多様な文化について興味があったので、それらを学んでいきたい、そして研究したいと思ったからです。

Q2 [コースで学びたい理由]

以前からポップ・アートや、ロシア構成主義といった絵画と音楽の関係に関心があり、それらを研究してみたかったからです。また担当の先生方の研究内容が多彩であることも理由の一つです。

Q3 [人文社会科学部の良いところ]

授業履修の自由度がかなり高いところが魅力です。自分のプログラム以外の分野を積極的に学ぶことで、知見を広げることができます。

出身 ● 山形県
出身校 ● 山形県立山形南高等学校
住まい ● 実家
通学 ● 自転車 & 電車
所属サークル ● 汗をかく会 (AKK)
アルバイト ● なし

MY DAILY LIFE

6:00 ▶ 起床

6:30 ▶ 朝食

8:20 ▶ 学校着、講義

12:00 ▶ 昼食

友人と集まって
たわいない話をしながら食べています！

13:00 ▶ 講義

16:10 ▶ 講義終わり

1~4コマが全て入っていると
やはり疲れますね…！

16:30 ▶ 友達と自習

フランス語の勉強をしています。
教え合いながら学習ができるので
楽しいです！

19:30 ▶ 自習終わり

20:30 ▶ 帰宅、夕食

就寝までの時間に残った課題の続きや
ゲームをしたりします。

23:30 ▶ 就寝



自転車で通学



友人と空き教室で昼食



汗をかく会(AKK)サークルの練習



講義の後に友人と自習

MY TIMETABLE

	MON	TUE	WED	THU	FRI
1 8:50-10:20		社会調査法 基礎	教職論	グローバル・ ガバナンス論1	
2 10:30-12:00	芸術文化 基礎演習	教育原論		映像学 概論	日本近代史 概論
3 13:00-14:30	フランス語 講読c	政治理論1	哲学概論	表象文化 基礎演習	
4 14:40-16:10		表象文化 概論		フランス 語学演習	
5 16:20-17:50					

[時間割のポイント]

興味のあるフランス語の授業、文化解釈学の分野の授業に加え、副専攻プログラムでの教員免許の取得を目指すために必要な授業を履修しています。教職副専攻プログラムを履修する場合は授業数の増加や、どの授業をとるかがポイントとなるので、アドバイザーの先生に相談することをおすすめします。

PICK UP!



フランス語学演習

愉快的喜劇家の人生とともに
フランス語を学ぶ。

本講義では、1年次に学習したフランス語を復習しつつ、初級と中級の橋渡しをしていきます。2019年度は、フランスのコメディアン、ジャック・タチに関するテキストを生徒が訳読・検討していき、それを大久保清朗先生が解説していく形式で授業が進みます。また山形大学ではフランス語教育に力を入れており、フランス語検定(APEF)や DELF 試験(フランス国民教育省が制定する公式フランス語資格)を受けることができますので、フランス語の先生のサポートとともに、自分の語学力を目に見える形にすることができます。

日本語と日本文化についての理解を深める日々。 知識だけではなく、発表力も身につく授業。



PROFILE

人文社会科学科
人間文化コース

3年 ヌルル・リヤナさん

Q1 [人文社会科学部に進学した理由]

日本語と文化に興味があり、人文社会科学部には日本語と文化に関わる授業が多くあるのでこの学部に進学しました。

Q2 [コースで学びたい理由]

日本語をさらに勉強し、日本語能力を上げるために、人間文化コースの日本学プログラムに入りました。日本学プログラムの授業は幅広い分野を含んでいるので、さらに多くの知識を身につけることができるような気がします。

Q3 [人文社会科学部の良いところ]

人文社会科学部には、幅広い分野があり、様々なことを学ぶことができます。人文社会科学部のどの授業でも、履修できます。そして、これらの授業を通して、知識だけではなく、発表の仕方など、様々なスキルを身につけることができます。

出身 ● マレーシア
出身校 ● マレーシアの高等学校
住まい ● 一人暮らし
通学 ● 徒歩 & 自転車
所属サークル ● なし
アルバイト ● なし

MY DAILY LIFE

6:30 ▶ 起床
朝食を食べて、
大学へ行く準備をします。

8:40 ▶ 大学着

8:50 ▶ 講義
難しい授業もありますが、
毎日元気を出して授業を受けます。

12:00 ▶ 昼食
普段は家で食べますが、
時々弁当を大学に持っていきます。

16:10 ▶ 講義終わり、帰宅、自由時間
スーパーに寄って材料を買います。
家に着いてから夕食の準備をします。

18:00 ▶ 夕食など

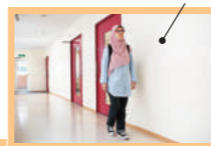
20:00 ▶ 自習
課題を終わらせたり、
日本語の勉強をしたりします。

23:00 ▶ 就寝

掲示板の情報をチェック



教室へ向かいます



飲み物を購入



図書館で勉強

MY TIMETABLE

	MON	TUE	WED	THU	FRI
1 8:50-10:20			異文化理解演習	日本近世文学特殊講義 a	
2 10:30-12:00		日本語文法特殊講義 b	ドイツ文化論		日本語学基礎演習 b
3 13:00-14:30	言語学特殊講義 a	日本語文法演習		専門英語演習 (Japanese Studies)	
4 14:40-16:10				日欧比較文学演習	日本語学演習 a
5 16:20-17:50					

[時間割のポイント]

なるべく早く、必須の科目の履修を終わらせたいです。1日に一つしか授業がない日もありますが、家が近いので、一つの授業のために学校に行くこともあります。逆に、授業がなければ、ずっと家に居て、何もしないことになってしまいます。

PICK UP!



異文化理解演習

異文化への理解の重要性を 授業を通してさらに感じる。

日本と世界中の国々との文化を比べながら、日本の文化について学ぶ授業です。自分の文化と異なる日本の文化は、私にとっては非常に興味深いものです。また、日本のみならず、他の国々についても学ぶことができます。時々何人かの留学生が授業に呼ばれ、自分たちの国について皆に紹介します。ネイティブから彼らの国についての話を聞くことはなかなか稀な機会だと思います。他の文化への理解があるからこそ、世界が調和できます。したがって、自分自身でも他文化への理解を深めることは必要だと思います。

少人数指導で、英語力をどんどん身につける！ 専門分野以外の内容を勉強できるのも魅力。



PROFILE

人文社会科学科
グローバル・スタディーズコース
3年 川島悠輔さん

出身 ● 宮城県
出身校 ● 宮城県宮城広瀬高等学校
住まい ● 一人暮らし
通学 ● 徒歩
所属サークル ● フットサルサークル
アルバイト ● 居酒屋

Q1 [人文社会科学部に進学した理由]
自分の興味のある言語や文化だけでなく、哲学や法律、マーケティングなど他コースの授業も、専門分野以外に幅広く受けることができるというのが魅力的に思えたからです。

Q2 [コースで学びたい理由]
中学生の時から英語が好きで、このコースなら英語はもちろん、外国の文化などについても幅広く学べ、自分の専門性をもっと伸ばしていけるといったので入ることに決めました。

Q3 [人文社会科学部の良いところ]
少人数教育を徹底しているところで、学生と先生の距離が非常に近いところ。自分の意見や考えを言う機会がとて多く設けられている授業がたくさんあるというところ。

MY DAILY LIFE

7:30 ▶ 起床

8:00 ▶ 朝食
授業まで時間がないのでコンビニで買います。

8:50 ▶ 講義

12:00 ▶ 昼食
友人と食べます。早めに食べて次の授業に備えます。

16:10 ▶ 講義終了

16:30 ▶ 自習
講義が終わったらアルバイトまで勉強します。

18:00 ▶ アルバイト
居酒屋のアルバイトはお客様と話す機会が多く楽しいです。

23:00 ▶ アルバイト終了

25:30 ▶ 就寝
就寝前は音楽を聴いてリラックスして寝ます。



居酒屋でアルバイト

MY TIMETABLE

	MON	TUE	WED	THU	FRI
1 8:50-10:20				英作文 (中級)	マーケティングa
2 10:30-12:00				英語学 演習a	
3 13:00-14:30				英語 コミュニケーション (上級)	
4 14:40-16:10	実践英語c	アンデス考古学 概論		Popular Japanese History	
5 16:20-17:50		英語 コミュニケーション (中級)			

[時間割のポイント]

2年生でできる限り多く授業をとるようにしていたので、3年生ではゆとりをもって授業を入れるよう心がけました。また、1コマしか授業がない日や休みの日は、来年の就職活動のための準備をしています。

PICK UP!



各企業の「マーケティング戦略」から見る、売れる商品を作り続けるための仕組みを理解する。

企業におけるマーケティング課題の発見力や問題解決力を身につけるため、マーケティングの基本的概念、マーケティング基本戦略(市場細分化、ターゲット設定、製品差別化)を中心に、マーケティングの枠組み・方法論について学ぶことができます。この授業を通して、なぜあの製品は売れたのか、あるいは失敗してしまったのか、各企業のマーケティング戦略から見ることによって、原因や問題解決のための論理的思考力が身につきます。マーケティングに興味がある人は、他コースの学生でもマーケティングについて1から学ぶことができるので、非常におすすめです。

海外留学に向けて日々邁進!

時間割を工夫し、課題やプライベートの時間もしっかり確保。



PROFILE

人文社会科学科
グローバル・スタディーズコース

2年 遠藤美咲さん

Q1 [人文社会科学部に進学した理由]

国際関係や言語に興味があり、また幅広い教養を身につけたかったので人文社会科学部を選びました。比較的授業を選ぶ際の自由度が高いということも、この学部に進学した理由です。

Q2 [コースで学びたい理由]

このコースは留学を積極的に進めており、もともと留学に興味があったためこのコースを選びました。また、英語のみならず他の言語も学べるといったことも理由の一つです。

Q3 [人文社会科学部の良いところ]

自分の専門の授業はもちろんのこと自分が興味のある専門外の授業も取ることができるため、広い視野を持つことができます。また、先生方も留学を後押ししてくれる方が多く、留学に関する情報が得やすいところもメリットだと思います。

出身 ● 福島県
出身校 ● 福島県立橋高等学校
住まい ● 一人暮らし
通学 ● 徒歩 & 自転車
所属サークル ● 汗をかく会 (AKK)
アルバイト ● 飲食店

MY DAILY LIFE

6:30 ▶ 起床

8:30 ▶ 大学着

8:50 ▶ 講義

12:00 ▶ 昼食
生協コンビニでお昼ご飯を買って友達とお喋りしたり、次の授業の予習をします。

13:00 ▶ 講義

17:00 ▶ アルバイト
社会人としてのマナーも少しずつ学んでいます。

20:00 ▶ 帰宅

21:00 ▶ 自習

22:00 ▶ 自由時間
大好きな海外ドラマや映画、YouTube を観て過ごしています。

24:00 ▶ 就寝

自転車で通学



留学に向けて図書館で勉強



汗をかく会(AKK)サークル



MY TIMETABLE

	MON	TUE	WED	THU	FRI
1 8:50-10:20		社会調査法基礎		多文化共生論	
2 10:30-12:00	グローバル・プロブレマティーク基礎演習f	実践英語e	留学事前演習(英語)	留学生活英語	
3 13:00-14:30		実践英語a	哲学概論	英語コミュニケーション(上級)	
4 14:40-16:10	実践英語c	アンデス考古学概論		地域社会論	
5 16:20-17:50					

[時間割のポイント]

英語圏へ留学に行くので、それにむけて英語でのコミュニケーションはもちろんのこと、プレゼンテーションやディスカッションの授業を積極的に取るようにしました。金曜日は全休にし、課題などを終わらせたり部屋の片付けを一気にしたりします。

PICK UP!

留学事前演習(英語)



自分の弱点克服に最適で先生とのコミュニケーションが取りやすい少人数授業。

この授業の最大の利点としては少人数であるということが挙げられます。この授業では事前に行われるアンケートで、自分の弱点や留学先、留学期間などをもとにいくつかの少人数のクラスに分かれています。それにより、先生との距離感も近く自分の弱点の対策や留学に向けての情報交換もしやすいです。私は3人のクラスに入っていて、お互いに留学先は違いますが、それぞれの目標に向けて切磋琢磨し合いながら内容の濃い授業を受けています。

人文社会科学部 アンケート

人文社会科学部の
1年生に聞いてみました。

幅広く、意義深い授業を受けられると考えたから。

町づくりの勉強がしたかったから。

英文法が苦手だったので、ワークを1冊買って繰り返し解いた。

早寝早起き。日々やるべきことをした。

2次試験が英語だけだったので、ひたすら英単語の暗記と、赤本を解いて傾向をつかんだ。

観光学を学びたかったから。

実践演習が豊富で即戦力につながる実践的な力を身につけられるから。

法律・公共政策・経済の3つのコースを学べる大学は国立でも数少ないから。

社会系の単語はただ覚えるのではなく、なぜそのようなワードが生まれたのかストーリーとして覚えた。

過去問を解いて傾向を分析し、そこから勉強すべきことを絞り込んで専念した。

公務員になるための知識と経験を身につけたかったから。

地域に密着した大学で、地域創生について学べるから。

社会的分野に興味・関心を持つために新聞を読んだ。

留学の制度が充実しているから。

人文社会科学部受験に向けて特に頑張ったことは？

地域活性化に関わる事例をよく調べたり、高校で取り組んでいる地域活動に参加した。

学生一人ひとりの留学を大学全体で応援している雰囲気が良いから。

人文社会科学部を選んだ理由は？

公認会計士になりたいという夢があったから。

地域創生に関心を持ち、大学で専門的なスキルを身につけたいから。

地元の公共政策について調べた。

配点比率を意識して、センター試験と2次試験対策の勉強をした。

常に合格するイメージを持って勉強した。

学部と密接な情報を集めることを頑張った。

フィールドワークなど、地元企業や地域との連携が多いように感じたから。

小中高を通じて社会科目を学ぶことが好きで、大学で研究してみたかったから。

山形の暮らしを良くするために、地域のことを考えて課題発見をしたいから。

推薦入試対策として、山形大学のどんな点に魅力を感じたのか、学んだスキルをどのように生かしていきたいのかを自分の言葉ではっきりと言えるようにした。

自分の武器になるものを探して、専門的に学びたいことについてたくさん調べた。

山形大学についてたくさん調べて、モチベーションを高めた。

勉強、部活、アルバイトすべて全力投球！ 専門分野以外の授業が、良い刺激に。



PROFILE

人文社会科学科
総合法律コース

2年 板橋嶺さん

Q1 [人文社会科学部に進学した理由]

私は、社会科学系3コースのみならず、人間文化コース、グローバル・スタディーズコースといった、多様な価値観を持つ学生との関わり合いにより、自分の視野が広がると感じたから。

Q2 [コースで学びたい理由]

私は、学習において“考える”というプロセスを大切にしています。法律は、世の中の身近な問題を考える学問です。この“考える”姿勢に対して、魅力を感じ、本コースで学びたいと思いました。

Q3 [人文社会科学部の良いところ]

社会に出てから必要になる論理的思考能力を修得できるだけでなく、司法試験合格者の体験談などのような、実務に携わる方々の生の声を聞く機会が多く設けられているところ。

出身 ● 宮城県
出身校 ● 宮城県仙台第二高等学校
住まい ● 実家
通学 ● 高速バス
所属サークル ● トライアスロン部、ボクササイズサークル、ラジオサークルHBK、楽天イーグルス応援サークル山鷲会
アルバイト ● 学内アルバイト

MY DAILY LIFE

- 5:50 ▶ 起床
1日の始まり！
- 6:30 ▶ 朝食
毎日欠かさず食べています。
- 7:30 ▶ バス停へ
- 8:30 ▶ 大学着
- 8:50 ▶ 講義
集中して聴くようにしています。
- 12:30 ▶ 昼食
ホッと一息。
- 13:00 ▶ 講義
モチベーションを維持。
- 15:00 ▶ 復習
- 16:00 ▶ アルバイト
- 18:00 ▶ 部活
夜遅いですが体が動かすことでリフレッシュできます。
- 21:20 ▶ バス停へ
- 22:40 ▶ 帰宅、明日の準備
- 24:00 ▶ 入浴、就寝
1コマに備えて早めに寝ます。

高速バスで通学



部室で練習の準備



ラジオサークルHBK



ボクササイズサークル

MY TIMETABLE

	MON	TUE	WED	THU	FRI
1 8:50-10:20		データ処理演習	民法基礎(契約法)	グローバル・ガバナンス論1	刑事法基礎1
2 10:30-12:00	憲法1	刑事法基礎1・2	国際法1	金融法入門	日本近代史概論
3 13:00-14:30	労働法1	私法入門	民法基礎(総則)	専門基礎演習	
4 14:40-16:10					
5 16:20-17:50					

[時間割のポイント]

なるべく早めの時間帯に授業を入れることで、部活やサークルにかける時間を確保するようにしました。また、1コマの授業は大変ですが、規則正しい生活リズムの形成に有効です。私は法律コースのため、法律系科目を多く選択する必要があります。しかし、法律系科目以外の授業も選択することで、良い刺激を受けています。

PICK UP!

国際法1



“世界”というマクロな視点から法律を考え、身近に起こっている国際問題を分析する。

本講義では、世界中で起こっている様々な問題を「国際法」を用いて分析します。国と国の信頼関係を基に、国際社会は成り立っています。したがって、国内の刑法や民法とは大きな違いが存在します。この違いを理解したうえで国際問題を分析することで、大局的かつ公平な視点で物事を判断できるようになります。また、導入部分では、最近のニュースを取り上げて頂けるので、生きた国際法を感じながら受講できます。グローバル化が進んでいる今だからこそ、本講義を通して“世界”に目を向けてみませんか。

自分のペースに合わせた時間割で、勉強も遊びも充実！ 興味のあることを満足するまで学べる環境。



PROFILE

人文社会科学科
総合法律コース

3年 千葉真結さん

Q1 [人文社会科学部に進学した理由]

私が人文社会科学部に進学したのは、法律や経済、公共政策について幅広く学ぶことができる点に魅力を感じたからです。また、2年生で1年次の履修内容を踏まえてコース選択ができるということも理由の一つです。

Q2 [コースで学びたい理由]

日常生活の様々な場面に関わる身近な法について、どのような法律があり、それがどのように使われるのかについて正しく知識を身につけて理解を深めたいと思ったため、法律コースを選択しました。自分の身を守るためや、自分の視野を広げるためにも法律を学ぶことの意味は大きいと感じます。

Q3 [人文社会科学部の良いところ]

履修の自由度が高く、自分の興味や関心に合わせて、勉強ができることです。また、少人数の授業もあり、学びやすい環境も魅力だと思います。

出身 ● 宮城県
出身校 ● 宮城県仙台第二高等学校
住まい ● 実家
通学 ● 自転車 & 高速バス
所属サークル ● 花笠サークル「四面楚歌」
アルバイト ● 塾講師

MY DAILY LIFE

7:00 ▶ 起床

仙台から通学しているため、時間に余裕をもって行動をするように心がけています。

10:20 ▶ 大学着

10:30 ▶ 講義

講義は難しい内容もありますが、楽しいです。

12:00 ▶ 昼食

自宅からお弁当を持参しています。サークルの仲間と一緒に食べることが多いです。

13:00 ▶ 講義

16:30 ▶ アルバイト

自宅近くの学習塾で小学生や中学生に勉強を教えています。

22:00 ▶ 帰宅

翌日の授業準備や予習をします。

24:00 ▶ 就寝

判例検索室で勉強

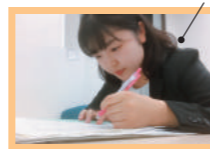


サークルの練習へ



花笠サークル「四面楚歌」

塾でアルバイト



MY TIMETABLE

	MON	TUE	WED	THU	FRI
1 8:50-10:20	国際取引法1		経済法1		
2 10:30-12:00	知的財産法	行政学a	法哲学2	憲法3	経済原論1
3 13:00-14:30	公共政策学1			刑法3	市民社会論
4 14:40-16:10	刑法演習				
5 16:20-17:50					

[時間割のポイント]

私は効率的に勉強をして午後はできるだけまとまった自由な時間が欲しかったので、空きコマを作らないように時間割を作りました。1コマの日が連続するとつらいので、週2回に抑え、1日空けるようにした点もポイントです。また、授業以外の時間は、演習の準備やアルバイト、サークル活動などに費やしています。

PICK UP!

刑法演習



平穩かつ円滑な社会生活に必要な 不可欠な刑法。様々な犯罪や刑罰について理解を深める実践的な演習。

この刑法演習では各自が関心を抱く判例や、刑法ないし刑事政策上の重要問題について個別報告を行い、理解を深めています。個別報告における不明な点などは質問をしながら、全員で議論を行います。個別報告や討論において自らの見解や調べた内容を説得的に展開することは難しいですが、毎回、新たな発見があり、深く知識を身につけられるのでとても楽しいです。また、刑法は広範な社会問題と密接に関わっており、解決に際して広い視野や論理的な思考力が要求されるため難しく感じることもありますが、そこに面白さを感じます。

横断的に学ぶことができる、刺激のある日々。 学ぶうちに、多角的な視点が身につく環境。



PROFILE

人文社会科学科
地域公共政策コース

2年 金村 駿さん

Q1 [人文社会科学部に進学した理由]

以前から社会科や国語が好きだったので、双方を学ぶことができる人文社会科学部に進学しました。多くの分野を勉強できるのが大きな魅力です。

Q2 [コースで学びたい理由]

社会科学の諸分野から特に興味のある政治を学ぶことができるからです。また、他コースよりも横断的教育科目の幅が広いため、公務員試験対策にもなります。

Q3 [人文社会科学部の良いところ]

学部のカリキュラムです。社会科学分野・文学分野を同時に学ぶため、様々な知識を総合して多角的に学習を進めることができます。

出身 ● 山形県

出身校 ● 山形県立山形東高等学校

住まい ● 実家

通学 ● 徒歩 & 自転車 & 電車

所属サークル ● なし

アルバイト ● 山形大学生協

MY DAILY LIFE

6:00 ▶ 起床
朝一から講義なので寝坊厳禁です。

8:50 ▶ 講義
1コマからの講義で一日のリズムを整えます。

12:00 ▶ 昼食

13:00 ▶ 予習
90分集中して勉強します。

14:40 ▶ 講義

16:30 ▶ アルバイト
生協コンビニで働いています。

21:00 ▶ 帰宅
夕飯を食べてリラックスします。

24:00 ▶ 就寝
充分な睡眠時間を取るようしています。

徒歩で通学



空き教室で予習



山形大学生協でアルバイト

MY TIMETABLE

	MON	TUE	WED	THU	FRI
1 8:50-10:20	グローバル経済史1	データ処理演習	経済学史a	グローバル・ガバナンス論1	
2 10:30-12:00	憲法1	行政学a	政治過程論1	人文地理学概論	
3 13:00-14:30		政治理論1		専門基礎演習	
4 14:40-16:10			ドイツ語会話・作文a		
5 16:20-17:50					

[時間割のポイント]

地域公共政策コースの内容を中心に様々な分野の講義を幅広く履修しています。自分の興味関心に沿った講義でモチベーションを高めています。なるべく午前中に講義を集中させ、午後から自分の時間を確保するようにしています。金曜日は学内アルバイトや課題準備の日としています。

PICK UP!

専門基礎演習



世界的に重要な21世紀の課題 「人間の安全保障」を様々な事例を 踏まえながら学ぶ。

冷戦が終結しグローバル化が進む世界の中で、国際人権の問題がとて重要になっています。国家ではなく一人ひとりの人間に重きを置いた「人間の安全保障」が現代の国際社会の重要テーマです。今回の基礎演習では、人間の安全保障に関する課題図書を輪読し意見交換を行っています。途上国における紛争・飢餓・教育格差から、先進国でも多くの人命を失う大規模災害まで、人々の人権をどのように守っていくかを考えていきます。問題の規模が大きく、一人では解決できない課題であるとしても、その課題と真摯に向き合って考えることが大切になります。

マレーシアと他国をつなぐために。 仲間と切磋琢磨し、夢に向かって勉強中!



PROFILE

人文社会科学科
地域公共政策コース

3年 アマリン・アフィカさん

出身 ● マレーシア
出身校 ● マレーシアの高等学校
住まい ● 一人暮らし
通学 ● 自転車
所属サークル ● IF
アルバイト ● なし

Q1 [人文社会科学部に進学した理由]
もともと政治行政や国際関係に関して興味があり、それらを幅広く学ぶことができるため。将来、マレーシアと他の国の架け橋になりたい私にとって、まさに夢を叶える道だと思いました。また、山形大学は奨学金が充実していて、学びたい分野を楽しんで学べて、充実した生活ができたと思ったのも決め手になりました。

Q2 [コースで学びたい理由]
2年次から総合法律、地域公共政策、経済・マネジメントの中からコース選択が行われ、自分が最も学びたい分野を早い段階で選ぶことができるため、将来像を明確にでき、充実した4年間を送れると思ったので、このコースに決めました。

Q3 [人文社会科学部の良いところ]
自分の関心のある分野について幅広く調べ、専門以外の分野に触れることができる点です。また、同じ夢を持つ友達とお互いに切磋琢磨し、夢を実現できる最適な環境だと思いました。

MY DAILY LIFE

- 4:00 ▶ 起床
自分の部屋でラテンダンス、宿題や課題に取り組みます。
- 6:30 ▶ 朝食、朝ラン
- 8:35 ▶ 大学着
- 8:50 ▶ 講義
- 12:00 ▶ 昼食
毎日楽しく国際ラウンジで皆と食事をとります。
- 13:00 ▶ 講義
- 14:30 ▶ 講義終わり
- 14:45 ▶ 自由時間
国際ラウンジで皆と時間を過ごします。
- 17:30 ▶ ジム
山形市内のスポーツジムで筋トレ、ZUMBA、ヨガ、ピラティスなどをします。
- 19:30 ▶ 帰宅、夕食
- 20:30 ▶ YouTube タイム
- 21:30 ▶ 就寝

国際ラウンジで昼食

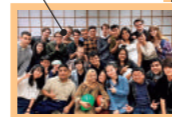


友人とおしゃべり



図書室で勉強

IFサークル



ジムでリフレッシュ

MY TIMETABLE

	MON	TUE	WED	THU	FRI
1 8:50-10:20				財政学a	マーケティングa
2 10:30-12:00	憲法1	政治思想史	会計学1	マクロ経済学1	国際公共政策論
3 13:00-14:30	公共政策学1	現代社会学			
4 14:40-16:10		グローバル・ガバナンス論演習			
5 16:20-17:50					

[時間割のポイント]

シラバスをよく読み、学期の最初の1週間にガイダンスが行われ、興味がある授業に出席してみて、そこから履修登録するかを決めていました。まず、取らないといけない必修科目を取り、そして自分の関心のある授業を追加しながら、4年間で卒業単位を取得できるように計画的に考え、時間割を組みました。

PICK UP!

グローバル・ガバナンス論演習



現代の様々なグローバル問題に
焦点を当て、国際関係論の主要な
議論を交えながら学ぶ。

現代の国際社会にはどのような問題があるのかを議論し、そのようなグローバル・ 이슈をどのように分析したら良いのかも考えています。このような問題を解決するために、国際社会がどのような取り組みをしているのか、そして、問題解決のためにはどうしたら良いのかについても学習します。そのみならず、みんなが自分なりの解決策の提案や意見などを自由に述べることができ、先生もゼミのメンバーもみんなとても親切なので、大変面白い演習だと思います。

山形の経済を活性化させるために！ 午前中に授業を集中させることで、午後は自分の時間を確保。



PROFILE

人文社会科学科
経済・マネジメントコース

3年 中村謙吾さん

Q1 [人文社会科学部に進学した理由]
経済・経営について深く学びたいと思い、この学部に進学しました。また政治・法律といった他の幅広い分野も学べるのが大きかったです。

Q2 [コースで学びたい理由]
山形の経済を活性化したいと思い、経済や経営のことを学べる経済・マネジメントコースを選びました。経済学の中には様々な分野があるので多面的に社会を見ることが出来ます。

Q3 [人文社会科学部の良いところ]
社会科学系3コースでは自分の専門以外の分野も学べます。周りには法律や公共政策が専門の仲間もいるのでとても勉強になります。

出身 ● 山形県
出身校 ● 山形県立米沢東高等学校
住まい ● 一人暮らし
通学 ● 徒歩
所属サークル ● 模擬裁判実行委員会
アルバイト ● 旅館 (接客)

MY DAILY LIFE

6:00 ▶ 起床、朝食
朝食を食べて大学に向かいます。

8:50 ▶ 大学着、講義
1限の授業に間に合うように大学に向かいます。

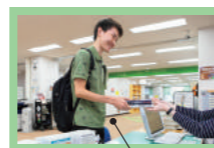
12:00 ▶ 昼食
友人と一緒に食べます。

13:00 ▶ 自習
空き時間を有効活用。

16:00 ▶ 模擬裁判実行委員会の活動
同級生、後輩とともに楽しく活動します。

19:00 ▶ 帰宅、夕食
時間に余裕のある日は家で夕食を作ります。

22:00 ▶ 就寝
明日に備えて早めに寝ます。



MY TIMETABLE

	MON	TUE	WED	THU	FRI
1 8:50-10:20	計量経済学1		経済学史a	経営学a	マーケティングa
2 10:30-12:00		環境経済学1	地方財政論a	経済数学b	
3 13:00-14:30		マクロ経済学3		ミクロ経済学3	
4 14:40-16:10		統計学演習			
5 16:20-17:50					

[時間割のポイント]

1年次は必修の講義や分野の基礎となる講義が多いですが、2年次からはより専門的な講義になり関心のある講義を集中して取れるようになります。私は午前中に講義を詰めているので朝が辛い時もありますが、その分、午後に自習など自分の作業に集中できます。

PICK UP!



現実の経済データから情報を引き出し、 自らの意思決定に役立てる。

計量経済学1の講義の目的は現実の経済データを分析して、自らの意思決定に役立つ情報を独力で得る能力を身につけることです。講義では計量経済学の中で最も頻繁に用いられる回帰分析を中心に学びます。回帰分析という言葉だけ聞くと、とても難しい講義に思えるかもしれませんが、担当の砂田先生が図や式を使ってわかり易く説明してくれるうえ、コンピュータによる実習もあるので、無理なく学ぶことができます。経済学や経営学を学ぶうえでデータ分析のスキルは欠かせません。

幅広く学んだうえで、コース選択できることが魅力。
 たくさんの友人に囲まれて充実した日々。



PROFILE

人文社会科学科
 経済・マネジメントコース

3年 高橋遼摩さん

Q1 [人文社会科学部に進学した理由]
 高校の時ある本を読んで、その本の中に出てくる刑事事件についての裁判での判決に疑問を持ち、自分なりに専門知識を身につけて考えたからです。

Q2 [コースで学びたい理由]
 世の中には様々なそしてたくさんの社会問題があります。そういった社会問題に対して私自身が興味を持った経済・マネジメントという分野から問題解決の力になれる知識を学びたいからです。

Q3 [人文社会科学部の良いところ]
 1年次の総合講座で様々な分野の知識を学び、それをもとに2年次からコース選択ができることです。また、人文社会科学部は人が多く、友達がたくさんできます。

出身●宮城県
 出身校●仙台市立仙台高等学校
 住まい●一人暮らし
 通学●徒歩 or 自転車
 所属サークル●硬式野球部
 アルバイト●塾講師

MY DAILY LIFE

7:00 ▶ 起床、朝食
 朝食を食べて大学に向かいます。

8:50 ▶ 講義
 1コマの授業がない時は主に図書館や多目的室など学校の施設で勉強することもあります。

12:00 ▶ 昼食
 友人たちと学食で楽しく食べてます。

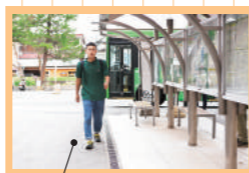
16:00 ▶ 部活動
 リーグ戦で勝つために毎日真剣に練習しています。

20:00 ▶ 帰宅
 部活後で疲れている時もありますが、しっかりと課題に取り組みます。

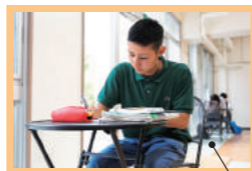
21:00 ▶ 夕食、入浴

22:00 ▶ 課題

24:00 ▶ 就寝



徒歩で通学



多目的室で勉強



硬式野球部

MY TIMETABLE

	MON	TUE	WED	THU	FRI
1 8:50-10:20				経営学a	金融論a
2 10:30-12:00		環境経済学1	市場と組織	経済数学b	経済原論1
3 13:00-14:30		マクロ経済学3			国際金融論a
4 14:40-16:10			くらしとマネー	国際金融論演習	
5 16:20-17:50					

[時間割のポイント]

まずは、必ず取らないといけない必修の授業を取ること。そして、系列科目やコア科目といった科目も、取らないといけない単位数が決まっているため、それに注意して取ること。また、1コマが多すぎると朝起きるのが大変になるため、最低週に2~3日は空くようにしています。

PICK UP!

マクロ経済学3



経済を数値的に捉え、
 社会全体の動きを見ることで、
 日本のこれからを考える。

マクロ経済学は、一国を対象に、経済活動の水準や物価水準がどう変動するのかなどを分析する講義になっています。この講義の目的は二つあります。1つ目は、「一国の経済」を記述する指標を学ぶことです。2つ目は、一国の経済活動がどのように決まり、それがどのように経済政策の影響を受けるのかを、マクロ経済学モデルを通じて学ぶことになります。マクロ経済学を学ぶことによって国の経済がどう回っているかその大枠を学ぶことができ、これからの日本について考えていけるようになります。

Q.3 人文社会科学部にはどんな先生がいるの？

人文社会科学部には、人文科学・社会科学の多様な学問分野をカバーする多彩な専任教員がいます。



清塚邦彦 人文社会科学部長

専門／哲学
所属コース／人間文化コース



データをもとにヒトの認知や行動を科学的に解明する。

小林正法 准教授

専門／行動科学、認知心理学
所属コース／人間文化コース

学生が紹介する小林先生

小林先生は人間の行動やパーソナリティについて研究されています。授業では、実際の場面を想定して説明をくださるため、楽しみながら理解を深めることができます。常に、学生が自ら考えて学ぶ環境を作ってくださいるので主体的に授業に取り組むことができます。

(地域・人間コース4年／五江潤美咲さん)



言葉話す・理解する仕組みを英語を通して探求する。

小泉有紀子 准教授

専門／心理言語学、英語学
所属コース／グローバル・スタディーズコース

学生が紹介する小泉先生

小泉先生はイギリスとアメリカの大学院で学び、アメリカの大学では講師も務めていた経験を生かし、現地で学んだ「生」の英語を教えてくださいます。英語のネイティブがよく使う表現や、似た意味の単語の解釈の違いなどを学ぶことのできる講義は、英語を習得したい方必見です。

(グローバル・スタディーズコース3年／鈴木幹野さん)



国際ビジネスの法的問題をどうやって解決するか？

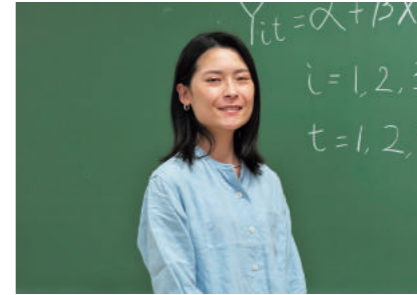
荒井太郎 教授

専門／国際取引法、企業活動法
所属コース／総合法律コース

学生が紹介する荒井先生

荒井先生は学生に親身に接して下さる人間味あふれる先生です。講義や演習では学生にはなじみが薄い国際取引法や企業法務を扱いますが、先生のこれまでの企業での実務経験を踏まえて、具体的に説明して下さるので、学びを深めることができます。

(総合法律コース3年／太田直樹さん)



データを手がかりに家族・ジェンダー問題を読み解く。

竹内麻貴 講師

専門／家族社会学、計量社会学
所属コース／地域公共政策コース

学生が紹介する竹内先生

社会学がカバーする分野は幅広いですが、竹内先生は中でも家族社会学を専門に、女性労働や家事分担について、統計的手法を用いて研究されています。統計分析は一見複雑そうに見えますが、既存の常識を鮮やかに解釈し直すことができ、大変面白くやりがいのある授業ばかりです。

(地域・人間コース4年／川嶋みくさん)



歴史的な視点から日本の財政問題を考える

村松怜 講師

専門／日本財政史
所属コース／経済・マネジメントコース

学生が紹介する村松先生

現代の日本では社会保障についての問題が深刻化し、話題に挙がっています。村松先生の講義では、日本の税制度や財政・社会保障などの仕組みを分かりやすく教えていただくことができます。学生の研究にも親身になってサポートして下さるのでより深く学ぶことができます。

(公共政策コース4年／林礼菜さん)

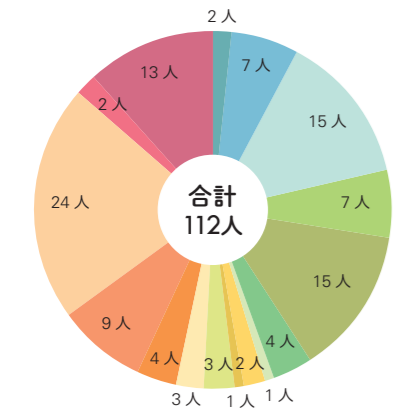
Q.4 どんなところに就職しているの？

平成30年度卒業生の就職率は100%。特に公務員を多数輩出しています。

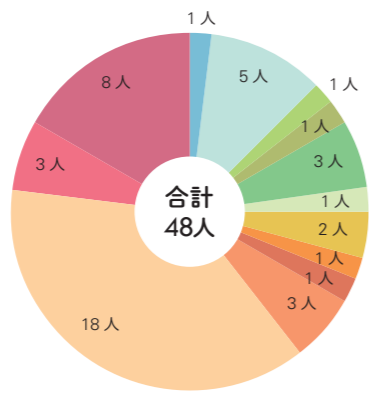
金融・流通・マスコミと、業種は多岐にわたり、どのコースも安定した就職率です。

平成30年度実績

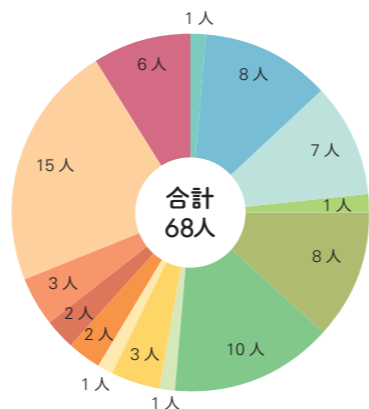
人間文化学科
(現：人間文化コース、グローバル・スタディーズコース)



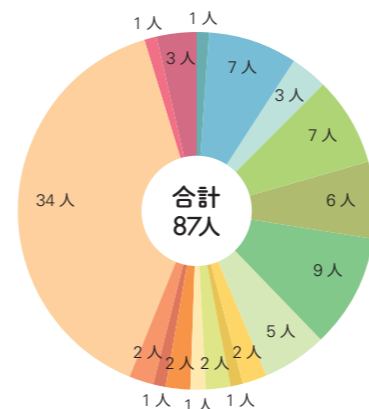
法経政策学科
法律コース
(現：総合法律コース)



法経政策学科
経済・経営コース
(現：経済・マネジメントコース)



法経政策学科
公共政策コース
(現：地域公共政策コース)



- 鉱業、採石業、砂利採取業
- 運輸業、郵便業
- 学術研究、専門・技術サービス業
- 医療、福祉
- 建設業
- 卸売業・小売業
- 宿泊業、飲食サービス業
- 複合サービス事業
- 進学
- 製造業
- 金融業・保険業
- 生活関連サービス業、娯楽業
- サービス業
- その他
- 情報通信業
- 不動産業・物品賃貸業
- 教育、学習支援業
- 公務

就職・進学データ

過去3年間の主な就職先

JA山形中央会、JR東日本(株)、(株)JTB東北、あいおいニッセイ同和損害保険(株)、アイリスオーヤマ(株)、税理士法人あさひ会計、アサヒビール(株)、イオンリテール(株)、(株)一条工務店、(株)NTT東日本-東北、エヌ・デーソフトウェア(株)、(株)きらやか銀行、(株)七十七銀行、(株)ジャニーズ事務所、(株)荘内銀行、損害保険ジャパン日本興亜(株)、(株)テレビユー山形、(株)でん六、東京海上日動火災保険(株)、東北電力(株)、東北パイオニア(株)、トヨタ自動車東日本(株)、日新製薬(株)、日本銀行、日本航空(株)、(株)日本政策金融公庫、日本年金機構、日本郵便(株)、農林中央金庫、野村證券(株)、明治安田生命保険相互会社、(株)山形銀行、(株)山形新聞社、山形放送(株)、リンナイ(株)、国立大学法人山形大学、公正取引委員会、厚生労働省、防衛省、東北経済産業局、山形地方検察庁、山形労働局、青森県、岩手県、秋田県、宮城県、山形県、福島県、栃木県、千葉県、東京都、山形県警察、盛岡市、仙台市、名取市、鶴岡市、新庄市、天童市、山形市、米沢市、宮城県教員、山形県教員、仙台市教員

過去3年間の主な進学先

大阪大学大学院、大阪市立大学大学院、東北大学大学院、名古屋大学大学院、福島大学大学院、北海道大学大学院、宮城教育大学大学院、山形大学大学院

就職率の推移

平成28年度 **98.6%** 平成29年度 **99.3%** 平成30年度 **100%**

就職支援・進路指導体制

入学から卒業まで、一環したキャリア支援プログラムを提供。

一人ひとりの学生が自分に合った就職・進学ができるように、キャリアサポートセンターとアドバイザー教員が緊密な連絡をとっています。入学から卒業まで一貫したキャリア支援プログラムで、きめ細やかな就職支援・進路指導ができる体制を用意し、学生の未来を応援しています。

年間行事

キャンパスは山形市の中心地。山形の文化と歴史が彩る学生生活。

年間の行事が目白押しの大学生活。東北六大祭りの一つに数えられる「山形花笠まつり」をはじめ、「日本一の芋煮会フェスティバル」などの山形ならではのイベントや、大学祭である「八峰祭」、人文社会科学部生が主催する「模擬裁判公演」など盛りだくさん。



入学式



前期試験・後期試験
(7月) (2月)



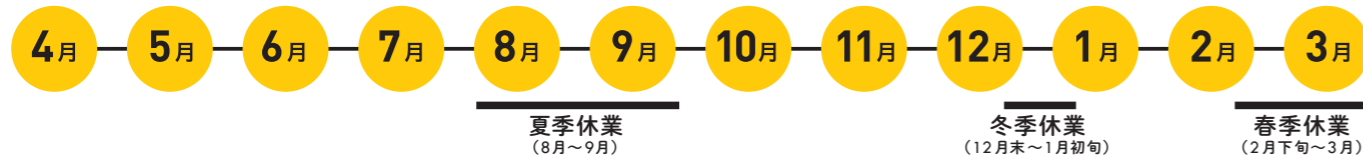
山形花笠まつり (8月上旬)



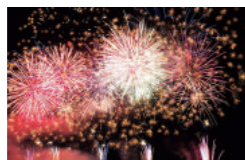
八峰祭 (10月)



学位記授与式



東北地区大学
体育大会 (6月)



山形大花火大会
(8月中旬)



日本一の芋煮会
フェスティバル (9月中旬)



模擬裁判



卒業論文発表会

小白川キャンパスマップ



① 銀杏並木通り

正門から奥に銀杏並木が続いています。夏は緑が目まぶしく、冬は雪が積もって趣があります。銀杏並木の下で指導教員と記念撮影をする学生も毎年います。

② 情報処理実習室

コンピュータを用いた実習や演習を行うための部屋です。授業が行われている時間帯以外は、学生が気軽にコンピュータに触れることができるように開放されています。

③ Fusuma Language Lounge

ふすま同窓会からの支援を受け、外国語教育の部屋として整備されました。みなさんの外国語学習のための自習の部屋としても利用できます。

④ 学生用多目的室

学生のみなさんが授業の空きコマやお昼の時間などに自主学習、友人との交流、休憩、昼食など自由に利用できる場として設けられた部屋です。学生が自由に利用できるパソコンなどが備えつけられています。

⑤ 小白川図書館

小白川キャンパスにある小白川図書館は和書・洋書あわせて69万冊あまりの蔵書があります。パソコンを設置した情報プラザもあり、インターネットを利用できます。

⑥ 附属博物館

博物館には、歴史・考古学、民俗、美術など、さまざまな資料を展示しています。学芸員資格取得のための博物館実習も行っており、一般市民に対するの公開講座も行っていきます。

⑦ 学生センター

小白川キャンパスにおける学生の総合窓口として学生センターがあります。履修登録や学籍、授業料免除・奨学金の申請、アルバイトや就職の相談など、大学生活に関するほとんどの手続きがここでできます。

⑧ 学生会館・厚生会館

書籍・日用品と幅広い品揃えのコンビニエンスストアや、安価で豊富なメニューから選べる食堂があります。